市議会議員 あいざき佐和子 活動ニュース
ITAMI大好き！
vo1.81
2017年6月

このチラシは、伊丹市議会議員“相崎佐和子”が、市政情報などをお届けしているニュース紙です。

毎月発行（年４回はカラーＡ３・その他はＡ４）しており、ポスティング・駅やスーパーマーケット前での配布・郵送などでお届けしています。

相崎 佐和子

稲村市長・越田県議・相崎でパネルトーク！

6月11日、越田けんじろう 兵庫県議会議員（川西市・川辺郡選出）の勉強会に、パネラーとして参加させていただきました。

■第一部：基調講演　稲村和美氏（尼崎市長）

「自治体改革の最前線」とのテーマで、尼崎市が力を入れて取り組んでいる施策について市長からの講演。

☆ＳＩＢ（ソーシャル・インパクト・ボンド）

ＳＩＢとは行政と民間事業者が連携して社会問題解決と行政コスト削減を図る取り組みで、尼崎では若者就労支援事業にて導入。メリットは、行政と民間の双方の強みを活かせること・行政が携わりにくかった部分に手が届くことだそう。尼崎市は市民や民間と行政のコラボが上手。伊丹でも研究していきたいです。

☆教育

尼崎では教育について基本的な生活向上に着目中。「学力向上も重要だが、それ以前に生活基盤の安定を」とのこと。今年度から教育研究所を発足させ、大阪大学の大竹文雄先生と慶応義塾大学の中室牧子先生を研究員に迎えたそうです。中室さんといえば昨年のベストセラー「学力の経済学」の著者！ 私も教育を経済学の観点から効果を検証する論に感銘を受けた一冊です。その中室さんを研究員に迎えた尼崎市の今後の教育に注目したいところです。

■第二部：パネルトーク　稲村（尼崎市長）・越田（兵庫県議）・相崎（伊丹市議）

二部のパネルトークでは、稲村市長・越田県議・相崎の3人で「子育て世代の地方政治への関わり方を考える」をテーマに意見交換。稲村市長とは、自身も子どもも同い年の昔からの友人です。越田県議は、隣市選出の県議で普段から交流しています。若くして議員になり現在は子育て中の政治家であることから共通の想いも多く、最終的に多様性に富んだ人がそれぞれの場で活躍できる社会を目指そう！と意見が一致。

刺激的かつ楽しい一時を過ごさせてもらいました。参加された皆さんにとって、私はともかく稲村市長や越田県議の話が何かの糧になり、そしてこの勉強会が、みなでよりよい街をつくっていく１つの契機になればと願っています。

若手の女性議員、集合！

4月26日、石川県金沢市で開催された若手女性議員対象の全国研修会に参加しました。

開催したのは「**WOMAN SHIFT（ウーマンシフト）」という若手女性地方議員のネットワーク**。“政策実現できる女性議員を増やす”ことをミッションとして、地方議員を女性の１つのキャリアの選択肢とすることを目標としています。関東を中心とした若手女性議員たちが熱い想いで立ち上げ、全国展開が進んでいる団体です。

●ワークショップ

日頃の悩みや困り事など、その対策や乗り越え方などを、グループに分かれてワークショップ。若手女性議員が多く集まって話をする機会は貴重であり、多くの刺激とヒントをもらえました。

●講演　～「政策形成のための情報収集」国立国会図書館 塚田洋氏～

「近年はインターネットで簡単に情報収集が可能になったが、議会質問の作成や政策形成において、浅い情報収集にとどまってないか？」との問題提起から、図書館ネットワークの利用方法、データベース等の深層ｗｅｂの活用方法を講義いただきました。議員活動において情報の収集と活用は重要。紹介してもらった新聞記事・法令・統計・論文などのデータベース等を活用しながら、政策形成や議会発言の質を高めていこうと決意しました。

●視察　～「こども総合相談センター（金沢市 児童相談所）」～

金沢市の児童相談所を視察。中核市で独自に児相を持っているのは金沢市と横須賀市のみ。市で児相を設置した効果として、県との二重構造が解消され、市の福祉と教育の連携が可能に、また児童虐待については迅速かつ一貫した対応が可能になったとのことでした。

若い方がよい、女性の方がよい、とは思いません。あくまで人物本位です。ただ、世の中は老若男女が存在するのに、議会は若手女性がマイノリティな現状はアンバランスではあります。若手女性ならではの視点や提案も確かにあります。ですので私は、若い女性にドンドン議員に挑戦してほしいし、躊躇している人がいたら“一緒にがんばろう！”と応援したいです。若手女性のみなさん、仲間は全国にたくさんいます。ぜひチャレンジを！

～情報はここから～

●ホームページ　http://sawako-aizaki.com

●ブログ http://yaplog.jp/sawako-aizaki/　毎日更新中！

●Facebook　https://ja-jp.facebook.com/sawako.aizaki

●ホームページ(携帯版）右記のQRコードから

●ツイッター ●ミクシィ　相崎佐和子　検索

「フォーラム伊丹通信」発行中！

相崎が所属する会派「フォーラム伊丹」では、毎月「フォーラム伊丹通信」を発行しています。メンバーと共に駅などで配布していますが、郵送も受け付けています。ご希望の方は下記までご連絡ください。

相崎佐和子 プロフィール

●1973年3月生●親和女子高校●奈良教育大学●　〃　大学院(政治学)

●フリーアナウンサー●地元ケーブルテレビ(現：ベイコム)アナウンサー

●第１２代兵庫県広報専門員●伊丹市議会議員（現在３期目）

●第６１代　伊丹市議会議長　○家族：夫・長女(小６)・次女(小２)

発行元　：　相崎佐和子

連絡先　：　〒664-8503 伊丹市千僧1-1

伊丹市議会内

電 話　：　(090) 8528-3870

メール　：　sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp